

10/8 体育の日のつどい 爽快な汗を流しました

風の子児童センターで体育の日のつどいが開催され、たくさんの小学生が参加しました。今年の種目はチームドッチボール大会。子どもたちは2チームに分かれてボールやフリスビー状のドッチビーを力いっぱい投げたり、コート上を走り回ったりと爽快な汗を流しました。試合の後にはみんなでおやつを食べながら「楽しかった」と笑顔を見せていました。



↑ チームドッチボール大会の様子

↓ 心肺蘇生法の訓練



10/19 海難救助訓練 海難事故を防ぐために

日本水難救済会雄武救難所による海難救助訓練が雄武漁港で開催され、海中に転落した人の救出や船舶火災を想定した消火訓練などが行われました。この日は風が強く厳しい天候の中でしたが、参加した漁業関係者の皆さんは知識と技術の向上を目指し、緊張感を持って訓練に取り組みました。

↓ 雄武の特産品を買い求める来場者



9/30 第6回 雄武の宝うまいもんまつり ”うまいもん”を 堪能

ふるさと100・メモリアル広場で、雄武の宝うまいもんまつりが開催され、家族連れなど大勢のお客さんで賑わいました。今年のテーマは「見て！触れて！味わって！」。恒例の鮭のつかみ取りでは、皆さん意気揚々と挑戦していました。鮭やほたての他、雄武の食材を使った浜焼きやハンバーガーなどの販売もあり、来場者は雄武の”うまいもん”を堪能していました。



↑ 鮭のつかみ取りに挑戦する子どもたち

10/7 幌内小学校タイムカプセル開封式 過去からの贈り物

15年前、幌内小学校の開校百周年を記念して製作されたタイムカプセルの開封式が挙行されました。式には卒業生や当時の先生、在校生などが参列。タイムカプセルから取り出された当時の写真や未来の自分に宛てた手紙を見て「懐かしい」「恥ずかしい」といった声が聞こえました。この日、集まった皆さんが思い出を振り返り、旧交を温め合いました。



↑ 在校生もタイムカプセルに興味津々

↓ パズルに挑戦



9/29 オムリンピック 遊びを通じたふれあい

スポーツ・レクリエーションを通じた世代間交流を目的に、オムリンピックがスポーツセンターで開催されました。参加者は空き缶積みやバターゴルフといった個人競技の他に、団体競技のじゃんけん大会など全10種目に挑戦。幅広い世代の皆さんが多彩な遊びを通してふれあい、楽しい時間を過ごしました。

10/21 平成24年度雄武小学校学芸会 最高の笑顔と最高の感動

「最高の笑顔と最高の感動をみんなで作ろう☆これこそ最高の学芸会！！」をテーマに雄武小学校で平成24年度学芸会が開催されました。各学年の児童が劇や合唱、ダンスなどさまざまな演目を発表。元気いっぱいに舞台を動きまわり、練習の成果を観覧している皆さんへ披露しました。



↑ 2年生による「ぼくらパトロールたい〜ダンスもあるよ〜」

↓ 酪農経営について話す北倉教授



10/9 北海学園大学研究所開発特別講座 酪農経営から考えるまちづくり

「酪農家が減少した地域における酪農経営」をテーマに、北海学園大学研究所が主催する開発特別講座の第2講が町民センターで開かれました。講師を務めた北倉教授は「後継者を確保するために、使われていない農地を貸し付けたり、新規就農者の間口を広げたりと第三者への継承を模索していかなければなりません」と話し、受講者は真剣な様子で聴講していました。